

日米投信概況

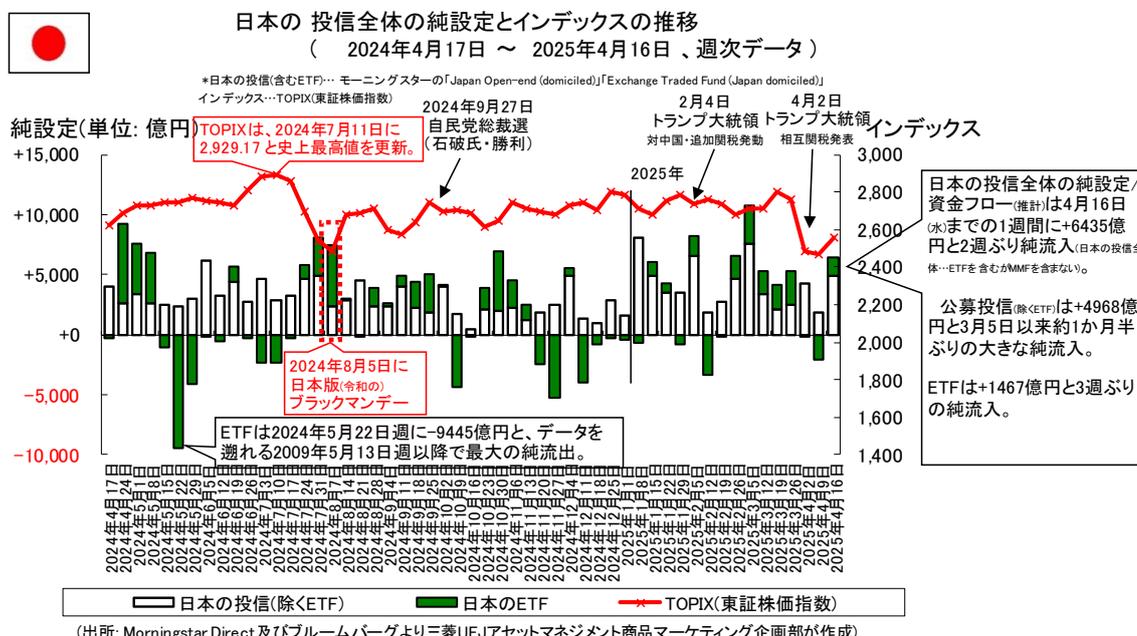
トランプショック時(発表から発動停止まで)の日米ファンド日次動向
～先週末にかけて日本籍投信(除くETF)は7営業日連続設定超、米国籍
投信は2営業日連続設定超、米国株ETFは5営業日ぶり設定超～

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部 松尾健治 (kenji-matsuo@am.mufg.jp)
 窪田真美 (mami-kubota@am.mufg.jp)

- トランプショック時の日本籍投信動向～先週末にかけて投信(除くETF)は7営業日連続設定超、日本株ファンド(除くETF)は16営業日連続設定超、ETFは6営業日連続設定超、日本株ETFは6営業日連続設定超～.....p.1
- トランプショック時の米国籍投信動向～投信(含むETF)は先週末にかけて2営業日連続設定超、米国株ファンド(含むETF)は5営業日ぶり設定超、ETFは2営業日連続設定超、米国株ETFは5営業日ぶり設定超～.....p.5

●トランプショック時の日本籍投信動向～先週末にかけて投信(除くETF)は7営業日連続設定超、日本株
ファンド(除くETF)は16営業日連続設定超、ETFは6営業日連続設定超、日本株ETFは6営業日連続設定超～

まずは定例の2025年4月16日(水)までの週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計である(日次は後述)。日本籍の投信全体は2025年4月16日(水)までの1週間に+6435億円と2週ぶり純流入(日本の投信全体…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。**日本籍公募投信(除くETF)は+4,968億円と3月5日以来約1か月半ぶりの大きな純流入**(新NISAが始まった2024年1月以来、週次ベースで連続純流入)。**日本籍ETFは2025年4月16日(水)までの1週間に+1,467億円と3週ぶりの純流入**である(←4月9日週-2,117億円←4月2日週-202億円←3月26日週+2,753億円)。



日本籍公募投信(除くETF)の4月16日週の純設定額+4968億円について分類別に見る。**純流入1～5位は米国株、グローバル株、グローバル株-日本を除く、日本株大型グロース、日本株大型ブレンド。純流出1～5位はエマージング株-グローバル、グローバル債-円ヘッジ、グローバル債-日本を除く、アグレッシブ・アセットアロケーション、グローバル・ハイブリッド証券-円ヘッジ。**

日本の投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順) 2025-04-16現在
 *ETF・MMFを含まない。週次推計の為、月次のものとは異なる。

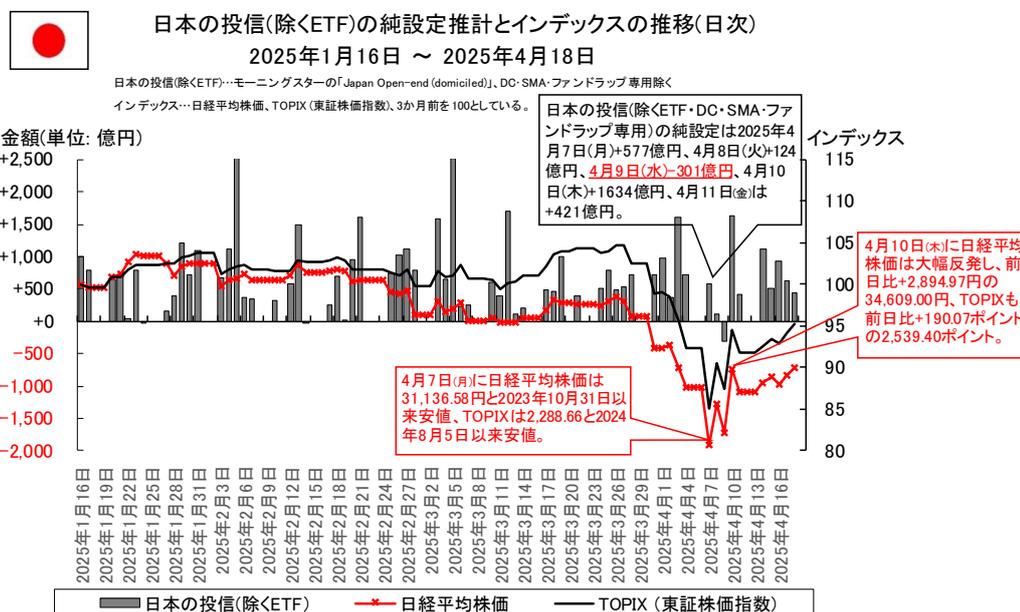
順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万円)	純流入 前週 (百万円)	純流入 4週計 (百万円)	純資産 (百万円)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	US Equity	+199,321	+134,337	+517,793	21,849,563	米国株
2	World Equity	+154,718	+104,254	+412,225	17,897,201	グローバル株
3	World ex-Japan Equity	+39,837	-18,450	+94,510	11,256,227	グローバル株-日本を除く
4	Japan Large-Cap Growth Equity	+34,719	+71,475	+169,309	5,902,116	日本株大型グロース
5	Japan Large-Cap Blend Equity	+23,271	+23,227	+64,925	4,603,717	日本株大型ブレンド
6	World Specialty Equity	+16,443	-14,043	+25,061	10,976,615	グローバル-特定テーマ/セクター株
7	Commodity	+16,231	-7,117	+52,064	1,382,156	商品
8	Japan Large-Cap Value Equity	+8,397	+5,299	+19,650	1,458,772	日本株大型バリュー
9	Moderately Aggressive Allocation	+7,329	+1,595	+30,873	4,410,034	モデレート・アグレッシブ・アセットアロケーション
10	Trading - Leveraged/Inverse	+6,848	+18,357	+38,377	530,775	トレーディング・レバレッジド/インバース
75	Risk Control Allocation	-1,570	-1,934	-6,792	1,092,546	リスクコントロール・アセットアロケーション
76	Japan Bond - Long/Intermediate	-1,735	+1,925	+4,417	4,030,383	日本債-中長期
77	US Bond	-1,816	-15,339	-12,330	615,481	米国債
78	US High Yield Bond	-2,156	-2,589	-2,422	1,331,971	米国・ハイイールド債
79	World Bond	-2,180	-2,904	+156	1,742,096	グローバル債
80	World Hybrid Security - JPY hedged	-2,387	-1,605	-8,796	276,831	グローバル・ハイブリッド証券-円ヘッジ
81	Aggressive Allocation	-2,411	+1,404	+8,735	821,767	アグレッシブ・アセットアロケーション
82	World ex-Japan Bond	-3,238	-7,536	+5,113	3,084,197	グローバル債-日本を除く
83	World Bond - JPY Hedged	-4,576	-4,917	-11,105	1,725,020	グローバル債-円ヘッジ
84	Global Emerging Markets Equity	-5,939	-10,695	-10,800	1,220,486	エマージング株-グローバル
全84分類の合計		+496,782	+190,762	+1,365,358	128,315,236	
指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)			
TOPIX (東証株価指数)	+6.33	-15.56	-9.68			
S&P500	-3.29	-4.43	-6.95			
MSCI ワールド	+0.16	-6.45	-6.09			

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
 ※現地通貨(MSCI ワールドは米ドルベース、配当込み指数)

2025年4月2日(水)にトランプ関税が発表(詳細は2025年4月7日付投信調査レポートNo.436~ http://www.am.mufg.jp/report/irmediate/report_250407.pdf)、4月7日(月)に日経平均株価は31,136.58円と2023年10月31日以来安値、TOPIXは2,288.66と2024年8月5日以来安値まで下げた。**4月9日(水)に関税が発動したものの4月10日に原則90日間停止すると発表**(中国以外~2025年4月21日付投信調査コラムNo.423~ http://www.am.mufg.jp/report/irnews/report_250409.pdf)、4月10日(木)に日経平均株価は前日比+2,894.97円の34,609.00円、TOPIXも前日比+190.07ポイントの2,539.40となった。

今回も2025年4月18日(金)までの日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見る(週次は前述、日次のみDC・SMA・ファンドラップ専用ファンドを除いている)。**日本籍公募投信(除くETF)は4月9日(水)に-301億円と2025年2月14日以来の解約超となるものの、4月10日(木)+1,634億円と設定超に戻り、4月18日(金)まで7営業日連続設定超となった**(設定解約が純設定に反映されるのは約定日翌日で、

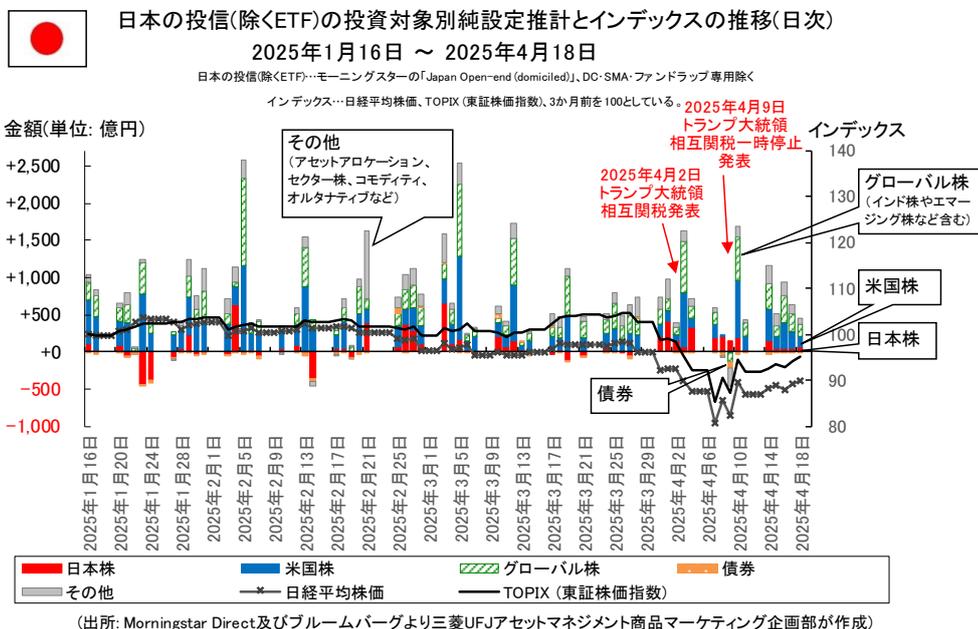
日本株ファンドは注文当日、海外資産に投資するファンドは翌営業日に約定となる事が多い~2024年8月13日付投信調査レポートNo.421~ http://www.am.mufg.jp/report/irnews/report_240813.pdf)



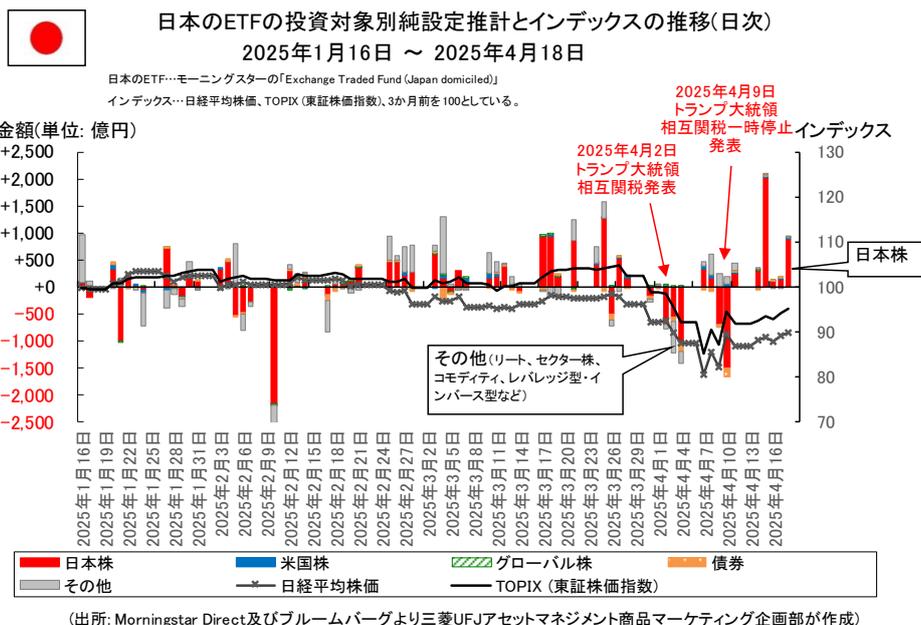
(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)

日本籍公募投信(除くETF)の日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を投資対象別で見る。 **日本籍日本株ファンド(除くETF)は、トランプ関税一時停止発表後は3月28日以来16営業日連続設定超**

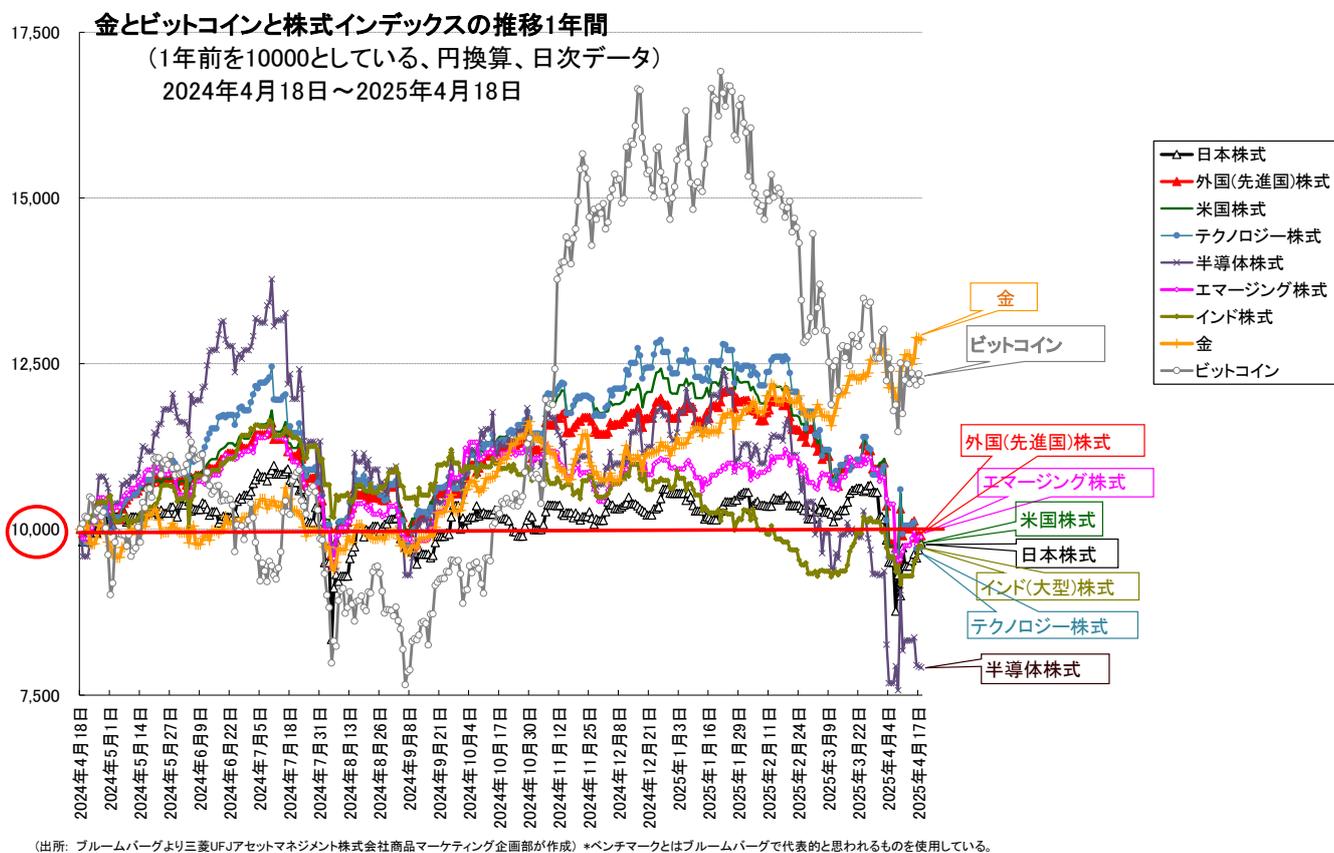
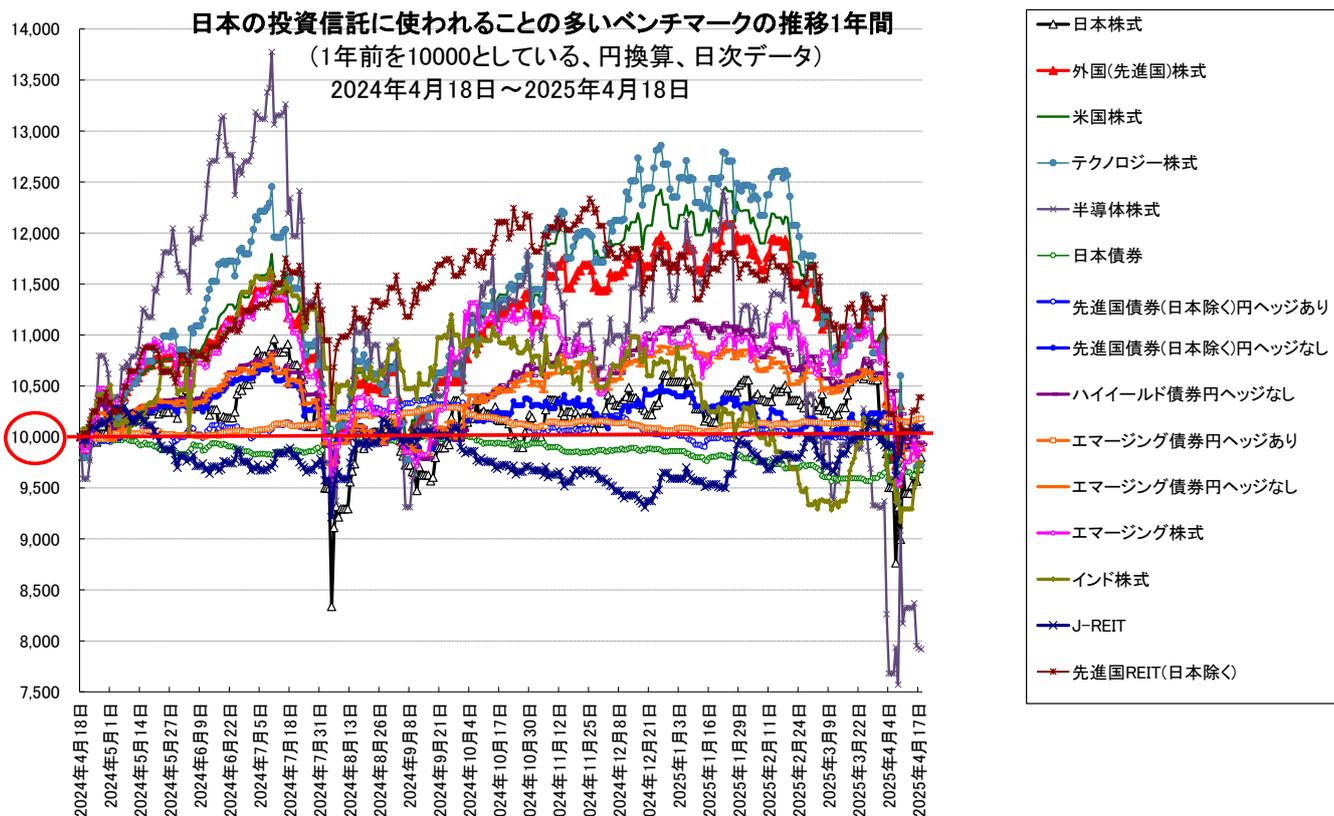
外資産に投資するファンドは翌営業日に約定となる事が多い～2024年8月13日付投信調査レポートNo.421～ https://www.am.mufj.br/report/investigate/report_24813.pdf /o

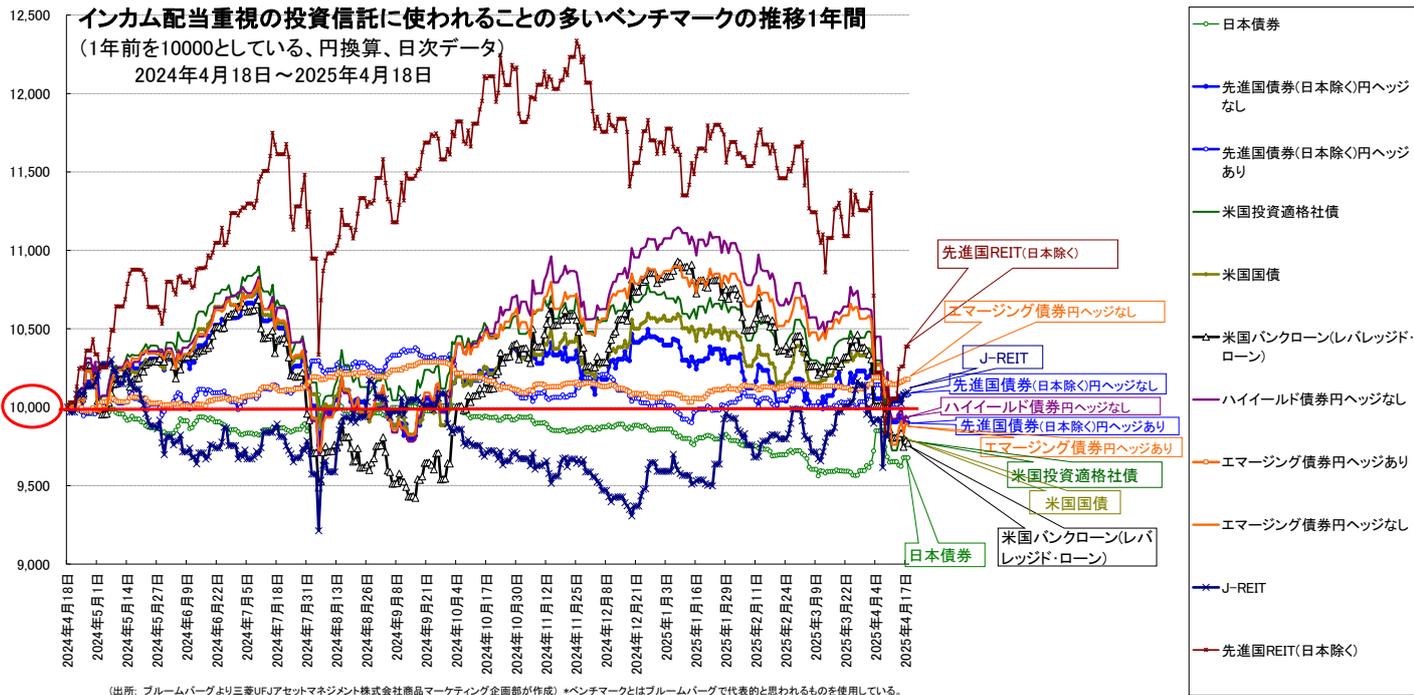


日本籍ETFの日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を投資対象別で見る。ETFは2025年4月2日(水)から3日連続解約超後に2日連続設定超となり、4月9日(水)に**-495億円**、4月10日(木)に**-1,485億円**と2日連続解約超/解約加速となった。だがその後**ETFは4月11日(金)から4月18日(金)まで6営業日連続設定超**となっている。日本籍日本株ETFは4月9日(水)に**-678億円**、4月10日(木)に**-1,490億円**と2日連続解約超となった。だがその後**日本株ETFは4月11日(金)から4月18日(金)まで6営業日連続設定超**となっている。



日本籍日本株ETFが関税発表後3営業日連続で解約超となり4月4日に**-1,008億円**と解約超が膨らんだ。関税一時停止発表を受けた4月10日の**-1,490億円**はそれを上回る。これは株価が大幅反発したところで、機関投資家がETFを現物証券に交換、その現物証券を(含む場外で)売却して利益を得る動きが拡大した可能性がある。

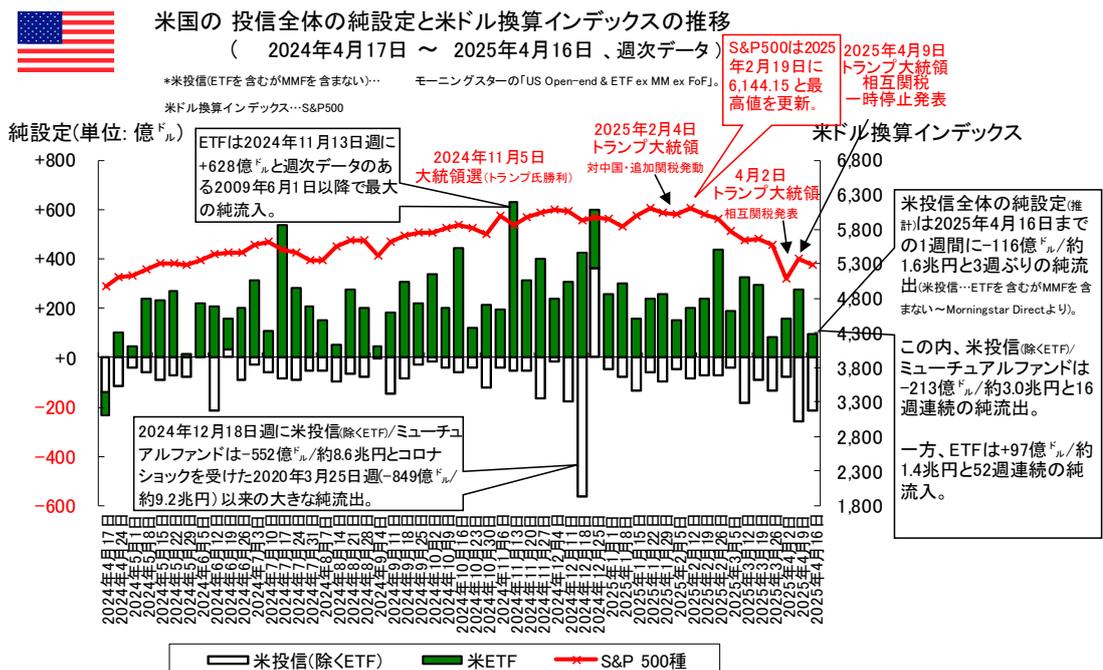




●トランプショック時の米国籍投信動向～先週末にかけて投信(含むETF)は2営業日連続設定超、米国株ファンド(含むETF)は5営業日ぶり設定超、ETFは2営業日連続設定超、米国株ETFは5営業日ぶり設定超～

まずは定例の2025年4月16日(水)までの週次純設定/ファンド(マネー)フロー推計である(日次は後述)。米投信全体の純設定/資金フロー(推計)は2025年4月16日までの1週間に**-116億ドル/約1.6兆円**と3週ぶり純流出(米投信…ETFを含むがMMFを含まない～Morningstar Directより)。米投信(除くETF)/ミューチュアルファンドは**-213億ドル/約3.0兆円**と16週連続の純流出。**米国籍ETFは+97億ドル/約1.4兆円**と52週連続の純流入(継続的なミューチュアルファンドの純流出とETFの純流入にはミューチュアルファンドからETFへのコンバージョン/転

換も寄与…2023年11月27日付日本版ISAの道 その391「アクティブ運用型ETFが米圏を中心に世界で急増!」～ https://www.am.mufj.jp/report/investigate/column_21127.pdf)



2025年4月16日週の投信全体(含むETF、除くMMF)純設定額を分類別に見る。 **米国籍米国株は-6億ドルと年初来最大の純流入となった前週(+221億ドル)から小幅も純流出へ**、セクター株は-24億ドルと7週連続の純流出、**外国株は-23億ドルと純流出拡大傾向**。 **債券は-98億ドルと2週連続の続純出**、オルタナティブは-2億ドルと2週連続の純流出、コモディティは+32億ドルと10週連続の純流入で年初来2番目に大きな純流入。

投資対象をより細かく分類別に見る。 純流入1~3位は、米国大型グロース株、米国超短期債、商品・フォーカス(金ETF中心)。 純流出1~3位は、米国大型ブレンド株(S&P500連動など)、米国長期国債(6年超)、米国中長期コアプラス債。 中国株は純流出4位、米国ハイイールド債は純流出6位。 米国籍日本株は4週ぶり純流出。

米投信の分類別週間純流入(純流入の大きい順) 2025-04-16現在
 *ETFを含むがMMFを含まない。 週次推計の為、月次のものとは異なる。

順位	分類名 (Morningstar Categories)	純流入 最新週 (百万ドル)	純流入 前週 (百万ドル)	純流入 4週計 (百万ドル)	純資産 (百万ドル)	備考 (和訳は三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部)
1	Large Growth	+6,988	-414	+4,469	1,962,527	米国大型グロース株
2	Ultrashort Bond	+5,440	+4,100	+13,637	398,141	米国超短期債
3	Commodities Focused	+3,438	+783	+7,669	198,468	商品・フォーカス
4	Global Large-Stock Blend	+1,287	-152	+1,923	265,632	グローバル大型ブレンド株
5	Mid-Cap Blend	+900	-338	-79	360,994	米国中型ブレンド株
6	Derivative Income	+792	+657	+3,581	117,080	デリバティブ・インカム
7	Corporate Bond	+741	-1,479	-485	169,555	社債
8	Large Value	+705	+216	-1,076	1,386,786	米国大型バリュー株
9	Europe Stock	+531	-389	+1,762	76,962	欧州株
10	Short Government	+482	+1,142	+1,617	77,892	米国短期国債
11	Communications	+406	-676	-574	35,376	通信株
114	Emerging Markets Bond	-789	-1,180	-2,093	53,263	グローバル・エマージング債米ドル建て
115	Short-Term Bond	-905	-31	+602	355,275	米国短期債
116	Bank Loan	-1,368	-4,828	-6,696	71,255	米国バンクローン
117	Small Blend	-1,647	+229	-1,579	405,124	米国小型ブレンド株
118	High Yield Bond	-1,803	-9,696	-10,188	286,050	米国ハイイールド債
119	Intermediate Core Bond	-2,053	-836	-1,153	757,855	米国中長期コア債
120	China Region	-2,361	-1,535	-4,181	26,615	中国株
121	Intermediate Core-Plus Bond	-2,519	-484	-3,062	621,423	米国中長期コアプラス債
122	Long Government	-3,611	+1,258	-1,125	132,404	米国長期国債(6年超)
123	Large Blend	-5,960	+25,023	+18,207	4,393,611	米国大型ブレンド株(S&P500連動など)
全123分類の合計		-11,629	+1,630	-7,324	19,718,168	
指数名	リターン※ 最新週(%)	リターン※ 前週 (%)	リターン※ 4週 (%)			
TOPIX (東証株価指数)	+6.33	-11.36	-9.68			
S&P500	-3.29	-3.75	-6.95			
MSCI ワールド	+0.16	-5.53	-6.09			

(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
 ※現地通貨(MSCI ワールドは米ドル)ベース、配当込み指数。

2025年4月2日(水)にトランプ関税が発表(詳細は2025年4月7日付投信調査レポートNo.436~ https://www.am.fis.jp/report/intermediate/report_250402.pdf)、**4月9日(水)に関税が発動したものの4月10日に原則90日間停止すると発表**(中国は発動~2025年4月21日付投信調査コラムNo.423「米関税でオーストラリアが米中(インド)に代わる投資先? 年金・投信・規制で先進国のDC/スーパーアニュエーション、ファンド業界、プロダクトガバナンス、暗号資産ETF!」~ <https://www.am.fis.jp/report/intermediate/>)、**4月9日(水)にNYダウは前日比+7.87%の40,608.45と急反発、S&P500も同+9.52%の5,456.90と急伸した。**

先述の日本籍と同様に直近、米国籍は2025年4月17日(木)までの日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を見る(4月18日は祝日Good Fridayで休場、週次は前述)。 米国籍投信(含むETF、除くMMF)は2025年4月9日(水)+39億ドル/約5762億円、4月10日(木)+182億ドル/約2.6兆円、4月11日(金)-37億ドル/約5,304億円から4月15日(火)-57億ドル/約8115億円まで3営業日連続解約超となったが、**米国籍投信(含むETF、除くMMF)は4月16日(水)に+3億ドル/約442億円、4月17日(木)に+71億ドル/約1.0兆円と2営業日連続設定超**となっている。

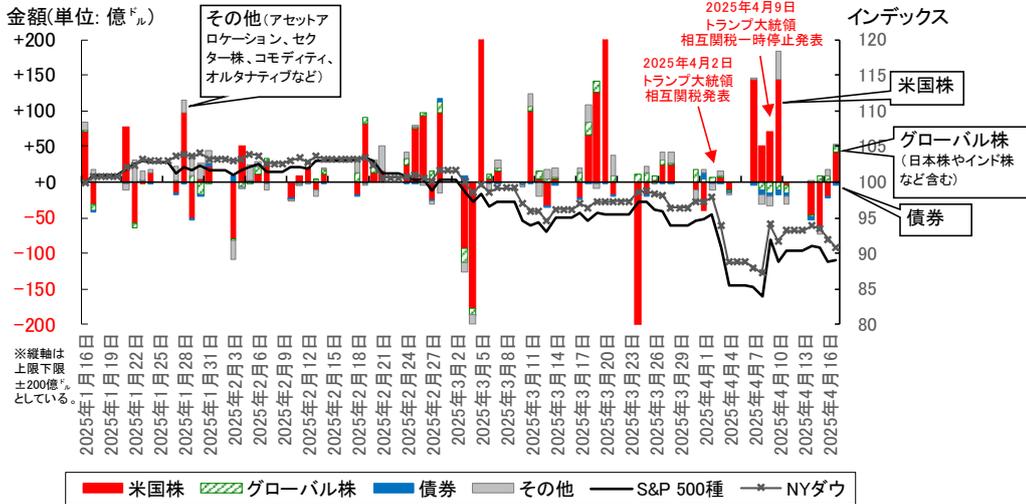
米国籍米国株ファンド(含むETF)は2025年4月9日(水)+71億ドル/約1.1兆円、4月10日(木)+145億ドル/約2.1兆円、4月11日(金)-5億ドル/約745億円から4月16日(水)-20億ドル/約2,836億円まで4営業日連続解約超となったが、米国株ファンド(含むETF)は4月17日(木)に+42億ドル/約6,013億円と5営業日ぶり設定超となっている。

米国籍グローバル株(含むETF)は、4月4日から4月14日まで解約超が続いていたが、4月15日に設定超に戻り、4月17日まで3営業日連続設定超。



米国の投信全体の投資対象別純設定推計とインデックスの推移(日次)
2025年1月16日 ~ 2025年4月17日

米国の投信…モーニングスターの「US Mutual Fund」「Exchange Traded Fund (US domiciled)」機関投資家向け、FOF等を除く。
インデックス…NYダウ、S&P 500種、3か月前を100としている。*日次データのあるもののみ(バンガードやフィデリティのミューチュアルファンド等はない)。



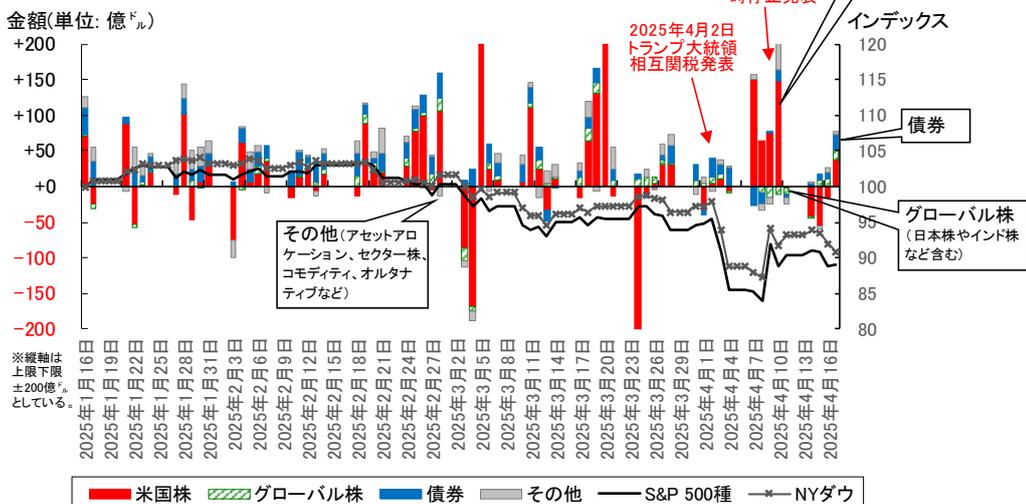
(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
*米モーニングスターが発表する日次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

米国籍ETFの日次純設定/ファンド(マネー)フロー推計を投資対象別で見る。ETFは4月8日(火)+31億ドル、4月9日(水)+52億ドル、4月10日(木)+194億ドル(7営業連続設定超)、4月11日(金)-25億ドルから4月15日(火)-42億ドルまで3営業連続解約超で、**ETFは4月16日(水)に+11億ドルと4営業日ぶり設定超、4月17日(木)に+78億ドルと2営業日連続設定超**。米国株ETFは一時停止発表前の4月7日(月)+151億ドル、4月8日(火)+64億ドル、4月9日(水)+76億ドル、4月10日(木)+148億ドルと設定超加速後、4月11日(金)-2億ドルから4月16日(水)-16億ドルまで解約超で、**米国株ETFは4月17日(木)に+38億ドルと5営業日ぶり設定超**となっている(日次データのあるもののみ)。債券ETFは、4月7日(月)-27億ドル、4月8日(火)-15億ドル、4月9日(水)+0.9億ドル、4月10日(木)+17億ドル、4月17日(木)は+22億ドルと4月4日(金)以来の大きな設定超。



米国のETFの純設定推計とインデックスの推移(日次)
2025年1月16日 ~ 2025年4月17日

米国のETF…モーニングスターの「Exchange Traded Fund (US domiciled)」日次データのあるもののみ。
インデックス…NYダウ、S&P 500種、3か月前を100としている。



(出所: Morningstar Direct及びブルームバーグより三菱UFJアセットマネジメント商品マーケティング企画部が作成)
*米モーニングスターが発表する日次の純設定額(推計)は、算出時点で入手できる投信による推計であり、随時更新される(本レポートは作成時点の最新値を使用)。

以上

三菱UFJアセットマネジメント【投信調査コラム】日本版ISAの道(及び投信調査レポートの一部)のバックナンバー:

「 <https://www.am.mufg.jp/report/investigate/> 」。

三菱UFJアセットマネジメント株式会社 商品マーケティング企画部

松尾 健治(kenji-matsuo@am.mufg.jp)、

窪田 真美(mami1-kubota@am.mufg.jp)。

本資料に関してご留意頂きたい事項

■本資料はNISA(少額投資非課税制度)など内外の資産運用に関する情報提供のために、三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。投資信託をご購入の場合は、販売会社よりお渡しする最新の投資信託説明書(交付目論見書)の内容を必ずご確認のうえ、ご自身でご判断ください。

■本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。

■本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。

■本資料中の運用実績等に関するグラフ・数値等はあくまでも過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。また、税金、手数料等を考慮しておりませんので、投資者の皆様の実質的な投資成果を示すものではありません。市況の変動等により、方針通りの運用が行われない場合もあります。

■本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の筆者の見解です。

■投資信託は、預金等や保険契約とは異なり、預金保険機構、保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。

■投資信託は値動きのある有価証券を投資対象としているため、当該資産の価格変動や為替相場の変動等により基準価額は変動します。従って投資元本が保証されているわけではなく、基準価額の下落により損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。

■投資信託は、販売会社がお申込みの取扱いを行い委託会社が運用を行います。

本資料中で使用している指数について

■TOPIX(東証株価指数)に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。

■日経平均株価に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会